

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		無料公衆無線LAN環境整備					所管	企画財政部 情報システム課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	44	計画事業名	おもてなし公衆無線LAN環境整備促進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出					[事業開始] 平成27年度			
		[小 柱] (3)おもてなし環境の整備								[終了予定] - 年度
		[施策] ①来街者にやさしいまちづくり								
	根拠法令等	その他		〔法令等名〕						
	事業対象	外国人を含む来街者、災害時の避難者・帰宅困難者								
	事業目的	公衆無線LAN環境を整備することにより、内外からの来街者に対する利便性を高め、また防災面では発災時の情報提供手段として活用する。								
	事業内容	①外国人を含む観光客の動線や集客実績が高い区の公共施設、交通拠点および交通手段について公衆無線LANのアクセスポイントを設置する。 ②災害時における避難者や帰宅困難者の避難に使用することができる区の公共施設等について公衆無線LANのアクセスポイントを設置する。								
委託の有無	一部委託		委託内容		公衆無線LAN環境整備、利用者用コールセンター運用					
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	アクセスポイント設置施設等		か所	16	-	-	42		
		台東区無料公衆無線LAN利用件数		件	90,000	-	-	4,066(3月のみ)		
	決算額	(単位：千円)				-	-	9,209		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）				-	-	6,416		
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）				-	-	9,210		
		その他のコスト（扶助費・補助費など）				-	-	0		
		総経費				-	-	15,626		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）				-	-	0		
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）				-	-	4,535		
一般財源（区負担額）				-	-	11,091				
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、内外からの来街者の増加が見込まれるため、無料公衆無線LAN環境の必要性はより一層高まっている。							
	効率性	3	アクセスポイント設置にかかるコストと利用者の利便性を考慮して、適切なアクセスポイントの設置場所を検討し、効率性を実現している。							
	手段の適切性	3	区の施設に、都や商店街などで導入している無線LANと認証連携できる仕組みをもったアクセスポイントを設置することで、面的な拡大を図っている。							
目的達成度	3	初年度の整備を行い稼働したばかりではあるが、一定数の利用がされている。								
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）						評価結果	今後の方向性	拡大 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
内外からの来街者の増加や、大規模災害への備えを万全にしていけるために、今後も利便性と効率性を考慮しながら無料公衆無線LAN環境の整備を進めていく。							拡大			